

<SMBC コンサルティング様と無料セミナーを共催いたしました>

平成 28 年 9 月 26 日(月)、弊社は SMBC コンサルティング株式会社様と共同で、「人材市場の潮流と企業の対応について～日本語コミュニケーション力を持った高度外国人の活用～」と題した無料セミナーを開催しました。

本セミナーは、人事制度構築・人材教育・研修等のほか、お客様に経営全般の幅広いソリューションを提供されている SMBC コンサルティング様と、人材ビジネスの最前線で日々お客様の生の声に接している弊社のコラボレーションにより実現したもので、テーマが時宜を得たものであったためか期末週の夕刻という繁忙期にも拘わらず 40 名近くのご参加を頂く盛会となりました。

冒頭に弊社社長の森尻から、日本の生産年齢人口の過去・現在・未来の状況から読み取れる危機感と企業現場における労働力確保の現状を紹介し、今後の企業の成長のためには如何に女性、シニア、外国人が活躍出来るように出来るかが大きな鍵を握ることを参加者の皆様と確認しました。



その後バトンは弊社の業務提携先であり本日のメインスピーカーを務めて頂くフォースバレー・コンシェルジュ株式会社の柴崎社長様に引き継がれました。



柴崎社長様が開口一番発せられた「みなさん国内だけを見て人口減・人材難と仰るが、世界に目を向けてみるとそんなものは存在しないのです」というメッセージから展開されたレクチャーはダイナミックかつ懇切丁寧な内容で、今後恒常的な人材不足が続く中で生き残りのポイントとなる外国人活用の重要性とその実際について具体例も交え参加者と一体となった時間が共有されました。

特に、柴崎社長様自ら海外を飛び回り海外政府筋や有力大学等と強力なネットワークを構築された上での、グローバルな視点の中で世界と日本の比較・組合せを通じ魅力ある状況を作り上げることで有用な人材が日本の企業に迎えられ長く貢献する、という信念と実践には多くの参加者が頷き、その後の質疑応答のマグマが蓄積されました。また、既に外国人採用に踏み切っているが英語の壁に苦戦するケースが少なくないことが紹介され、そうならないように柴崎社長が工夫している方法も披露されました。



その後の質疑応答セッションでは、40 分を超える活発なやり取りが交わされました。多くの参加者から本音の悩みが披露され、それらに対する対応策が双方向で議論され、時には企業診断の様相を呈する局面もある等、非常に有意義なものになりました。

以上